

介護離職ゼロに向けた 堺市独自の取組について

ダブルケアラーなどに対する支援事業 平成28年度当初予算額 4,465千円(新規)

1. ダブルケアラーの相談窓口の設置

- 子育てと介護の両方を担う方(ダブルケアラー)の相談窓口を、各区役所内にある基幹型包括支援センターに新たに設置することで、必要なサービスや専門機関へと結びつける支援を実施します。

2. 介護離職ゼロに向けた就労継続ニーズ調査の実施

- 介護を行いながら働く方や支援者・有識者等が参加する懇話会等を開催するとともに、現状の分析やニーズ調査を行うことで、今後の有効かつ必要な支援策を検討します。

介護離職ゼロに向けた堺市独自の取組（イメージ）

第3の矢「安心につながる社会保障」 介護離職ゼロの施策

ニーズに応じた介護サービスの確保

～サービス供給量の確保～

- ・特別養護老人ホーム等の施設整備
- ・デイサービスの夜間までの時間延長

柔軟な働き方の推進

～介護しながら働けるように～

- ・テレワーク、フレックスタイム制の導入
- ・介護休暇、休業の取得しやすい職場環境づくり

健康寿命の延伸

～要介護状態にならないように～

- ・介護予防の取り組みの強化
- ・高齢者の就労機会の確保等、社会参加の推進

介護サービスの質の確保

～安心して利用できるサービスの確保～

- ・介護人材の育成、確保、待遇改善
- ・質の高い介護事業所の評価

制度・相談窓口等の周知・充実

～サービスを誰もが利用できるように～

- ・介護保険制度、地域包括支援センターの周知
- ・様々な働き方の家族に対する相談支援体制（夜間、休日の窓口等）

平成28年度調査・研究
平成29年度実施

ダブルケアラー



介護・子育てダブルケア専用相談窓口の設置

平成28年度実施

第2の矢「夢をつむぐ子育て支援」 子育て支援の施策

- ・認定こども園、保育所等の利用
- ・一時預かり事業
- ・ショートステイ
- ・トワイライトステイ
- ・育児支援ヘルパー
- ・子育てアドバイザー
- ・ファミリーサポートセンター等

連携